

会員各位

一般社団法人 青森県臨床検査技師会

会 長 奥 沢 悦 子

学術部長 吉 田 泰 憲

染色体・遺伝子部門長 野 坂 知 加



令和 6 年度 青臨技 染色体・遺伝子部門研修会（第 1 回）の開催について

謹啓 立春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、下記の要領で令和 6 年度青臨技 染色体・遺伝子部門研修会（第 1 回）を開催いたしますのでご案内申し上げます。つきましては、ご多忙中のところ誠に恐縮に存じますが、是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

謹白

記

日 時 : 令和 7 年 3 月 1 日 (土曜日) [14 : 00 ~ 15 : 10]

開催形式 : Web 開催 (Zoom)

プログラム :

司会 : 野坂 知加 技師 青森県立中央病院

14 : 00 ~ 14 : 10 令和 6 年度 青臨技染色体・遺伝子部門精度管理調査の結果について

講師 : 高畑 英智 技師 八戸市立市民病院

14 : 10 ~ 15 : 10 遺伝子関連検査を行う環境構築の注意点と PCR 基礎

講師 : 白神 博 先生 サーモフィッシャーサイエンティフィック
テクニカルサポート

参加費 : 日臨技会員 無料、非会員 5,000 円

募集定員 : 無し

日臨技生涯点数 : 専門 20 点

【参加申込方法】

事前申し込みは必要ありません。

こちらの視聴用 URL または QR コードから視聴 (Zoom)

<https://us02web.zoom.us/j/85481926061>



要 旨

遺伝子関連検査を行う環境構築の注意点と PCR 基礎

サーモフィッシャーサイエンティフィック
テクニカルサポート
マネージャー 白神 博

遺伝子関連検査を行う際に重要となる環境構築や日常の注意点に関してご説明し、普段の検査で見落としがちな落とし穴（ピットフォール）への注意喚起、さらにはコンタミネーション（意図せざる汚染）の予防となりうる手技や考え方、コントロールの設定などを紹介します。

PCR 基礎では、微量検体から短時間で目的遺伝子領域の増幅検出が可能な PCR について、その基礎的な原理やトラブルシューティング、また、リアルタイム PCR との相違点などもご紹介し、確実な目的遺伝子配列の検出を行うために必要となる知識と手技の理解を目指しますので、この機会に是非ご参加ください。

【その他】

- ・今年度の青臨技精度管理 染色体・遺伝子部門において皆様からご回答いただいたアンケート結果を元に企画しました。今回は、遺伝子検査の基本に焦点を当てた内容となっております。皆様のご参加をお待ちしております。
- ・資料は研修会終了後、ご希望された方に期間限定で配布します。お申込み方法は研修会内でお知らせいたします。

お問い合わせ先
青森県立中央病院
野坂 知加
017-726-8288（遺伝子検査室直通）
akensaa1414@gmail.com